

令和5年1月13日

令和4年度 第3回全国健康保険協会福岡支部評議会

資料5

令和5年度 福岡支部
保険者機能強化予算（案）について

1. 支部保険者機能強化予算の区分等

予算区分	分野	予算枠（千円）		
			通常枠	特別枠
支部医療費適正化等予算	①医療費適正化対策経費	37,813 (31,250)	30,313 (31,250)	7,500 (-)
	②広報・意見発信経費			
支部保健事業予算	③健診経費			
	④保健指導経費			
	⑤重症化予防事業経費	226,992 (187,600)	181,972 (187,600)	45,020 (-)
	⑥コラボヘルス事業経費			
	⑦その他の経費			
合 計		264,805 (218,850)	212,285 (218,850)	52,520 (-)

2. 支部医療費適正化等予算

分野	事業名	経費（千円）	
		通常枠	特別枠
①医療費適正化対策経費	事業所訪問等によるジェネリック医薬品等普及勧奨業務委託	7521 (8,778)	-
	福岡労働局・福岡県・福岡市・北九州市等との共同によるメンタルヘルス対策セミナーの開催	456 (456)	-
	健康保険委員専用ホームページを活用した健康保険委員の活性化	1,694 (891)	-
②広報・意見発信経費	協会けんぽ「かべ新聞コンクール」 （検討）	13,664 (13,664)	-
	紙媒体による広報 ・事業所向け納入告知書同封チラシ（4,233千円） ・協会けんぽのサービス一覧（578千円） ・任意継続、限度額認定証周知用パンフレット等（798千円） ・メールマガジン勧奨チラシ（一般・任継・被扶養者）（1,141千円） ・社会保険ふくおかの同封チラシ（同封手数料）（220千円）	6,970 (5,486)	-
	SNSを活用した医療費適正化のための広報 （新規）	-	5,832 (-)
合 計		30,305 (29,275)	5,832 (-)

※（ ）内は同事業における前年度（令和4年度）の予算になります。

※ 「検討」「新規」の項目については、3ページに事業概要を掲載しています。

1. 令和5年度福岡支部保険者機能強化予算（案）

3. 支部保健事業予算

分野	事業名	経費（千円）	
		通常枠	特別枠
③健診経費	治療中の者の検査結果情報提供料	0 (0)	—
	健診予定者名簿送料	0 (40)	—
	健診実施機関実地指導旅費	300 (300)	—
	事業者健診の結果データの取得	29,019 (42,516)	—
	集団健診	39,892 (32,302)	—
	健診推進経費（強化）	10,340 (0)	—
	健診受診勧奨等経費	15,364 (16,419)	—
④保健指導経費	中間評価時の血液検査費	11,946 (11,880)	—
	保健指導用データ等送料	0 (0)	—
	保健指導用パンフレット作成等経費	231 (200)	—
	保健指導用事務用品費（測定用機器類等）	93 (600)	—
	保健指導用図書購入費	183 (149)	—
	保健指導推進経費	5,018 (7,414)	—
	保健指導利用勧奨経費	0 (1,400)	—
⑤重症化予防事業経費	未治療者受診勧奨	33,828 (36,973)	—
	重症化予防対策	15,337 (10,008)	—
⑥コラボヘルス事業経費	コラボヘルス事業（健康宣言事業）（強化）	13,972 (9,570)	—
	情報提供ツール（事業所カルテ等）	4,925 (4,125)	—
⑦その他の経費	支部保健事業の調査分析等に係る受託研究事業	500 (500)	—
	喫煙対策の推進（新規）	—	7,700 (—)
合計		180,945 (179,599)	7,700 (—)

※（ ）内は同事業における前年度（令和4年度）の予算になります。

※ 「強化」「新規」の項目については、3ページに事業概要を掲載しています。

4. 令和5年度の新規事業等の概要

項目	事業名	取組概要	経費 (千円)
1	協会けんぽ「かべ新聞 コンクール」 (検討)	<p>将来の健康保険制度を担う次世代層の小学5年生及び中学2年生（県内全域）を対象に、「健康」や「医療費」等をテーマとした「かべ新聞」を募集する。</p> <p>次世代層へのアプローチとともに、家庭内における健康づくりの重要性や医療費の現状等について考えるきっかけとし、現役世代の医療費適正化等にかかる意識の向上につなげる。</p> <p>■小学5年生：約46,000人（707校） 中学2年生：約44,000人（327校）</p>	13,664 (13,664)
2	SNSを活用した医療費 適正化のための広報 (新規)	<p>福岡支部の課題を踏まえた医療費適正化のための広報について、加入者への直接的な情報発信を強化するため、より効果的なSNSを選定・活用し情報発信を行う。</p> <p>■公式アカウント運営費 各種コンテンツ（動画・漫画等）の作成等</p>	5,832 (-)
3	健診推進経費 (強化)	<p>健診実施率向上等を図るため、健診機関等へのインセンティブとして支払われる経費（定型の予算枠）</p> <p>■協会と健診機関の双方が合意して設定した目標値を上回った場合に支払い（単価）</p>	10,340 (0)
4	コラボヘルス事業 (情報提供ツール含む) (強化)	<p>各種広報媒体・事業所カルテを活用した健康宣言事業所の拡大とともに、取組の質の向上（基本モデルの普及促進等）を図ることで、事業所における健診・保健指導を中心とした健康づくりの取組を推進し、加入者の健康増進、医療費の適正化につなげる。</p> <p>■健康宣言のインセンティブとして、血管年齢・骨密度測定器の無料貸与 ■取組実績報告書のWEB報告等</p>	18,897 (13,695)
5	喫煙対策の推進 (新規)	<p>喫煙者（率）の減少を図ることで、加入者の健康増進、生活習慣病等発症の抑制につなげる。</p> <p>■禁煙の重要性等に関する広報の強化 ■喫煙対策に取り組む事業所への集団指導（禁煙推進セミナー等）実施の拡大 ■専門事業者による禁煙支援プログラム（メール・電話等）の提供、禁煙外来の案内等</p>	7,700 (-)

※（ ）内は同事業における前年度（令和4年度）の予算になります。